

年度末園務補助員採用選考申込書兼履歴書（表）

※ 黒色のペンまたはボールペンで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。

※ 裏面の「記入上の注意」をよく読んでから記入してください。

| | | | | | | | |
|--------------|---------|---|----|--|-------|---|---------------|
| フリガナ | | | | 写真貼付欄 裏面に氏名を記入した写真を貼り付けてください。 最近3か月以内に撮影したもの (上半身脱帽正面) (縦4cm×横3cm) | | | |
| 氏名 | | | | | | | |
| 生年月日 | 昭和 | ・ | 平成 | 年 | 月 | 日 | 生 |
| フリガナ | | | | | | | |
| 現住所 (連絡先) | 〒 | — | | | 電話() | — | 受験番号 ※記入不要 |
| | 携帯電話() | — | | | | | |

| | | | | | | |
|-------------|---------------|------------------|-------|------|---------|--------------|
| 学歴 | 学校名・学部学科名 | | 在学期間 | | | 卒業・卒業見込・中途退学 |
| | 現在(最終) | | S・H・R | 年 | 月から | |
| | | S・H・R | 年 | 月まで | | |
| その前 | | S・H・R | 年 | 月から | 卒業・中途退学 | |
| | | S・H・R | 年 | 月まで | | |
| 職歴 (新→旧) | 勤務先名 | | 在職期間 | | | 職務内容 |
| | 正規・非常勤・アルバイト | | S・H・R | 年 | 月から | |
| | | | S・H・R | 年 | 月まで | |
| | 正規・非常勤・アルバイト | | S・H・R | 年 | 月から | |
| S・H・R | | 年 | 月まで | | | |
| 資格 | 名称 | | 取得年月日 | | | |
| | 保育士・幼教・その他() | | S・H・R | 年 | 月 | (取得・取得見込) |
| 自己PR | ※志望動機・長所・趣味等 | | | | | |
| 勤務希望 | 保育園 | 第1希望 | 第2希望 | 第3希望 | | |
| | 通勤 | 徒歩のみ・自転車・電車(線) | | | | 分程度 |
| | その他 | ※勤務に関する希望 | | | | |

※勤務希望欄については、合否に一切影響ありません。また、必ずご希望に沿えるわけではありません。

※親族が勤務又は在園している保育園で勤務することはできません。

※申込みいただいた内容は、各保育園に情報提供されます。

私は、大田区年度末園務補助員採用選考を受験したいので申し込みます。
なお、私は、地方公務員法で選考を受けることができないとされる者に該当しておりません。
また、この申込書のすべての記載事項は事実と相違ありません。

令和 年 月 日 申込者氏名(自署)

(裏面あり)

年度末園務補助員採用選考申込書兼履歴書（裏面）

| | | | |
|----|--|------|-------|
| 氏名 | | 受験番号 | ※記入不要 |
|----|--|------|-------|

この用紙は、左横書きで記入してください。

作文課題（横書き、手書き200字程度）
「あなたの有している知識や経験をどのように業務に活かせるか」

記入上の注意

- 1 黒色のペンまたはボールペンで記入してください。消せるボールペンは使用しないでください。
 - 2 連絡先は確実に連絡が取れる電話番号を記入してください。
 - 3 職歴欄は新しいものから順に2つまで記入してください。
 - 4 保育に関する資格を保有している場合は、資格欄に記入してください。
 - 5 勤務希望欄について、必ずご希望に沿えるわけではありません。また、親族が勤務又は在園している保育園で勤務することはできません。
 - 6 申込者氏名（自署）欄横の日付は申込書を記入した日付を記入してください。
 - 7 「地方公務員法で選考を受けることができないとされる者」とは、以下のとおりです。
 - ① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ② 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない者
 - ③ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、第六十条から第六十三条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
 - ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
 - ⑤ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産者の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするものの以外）